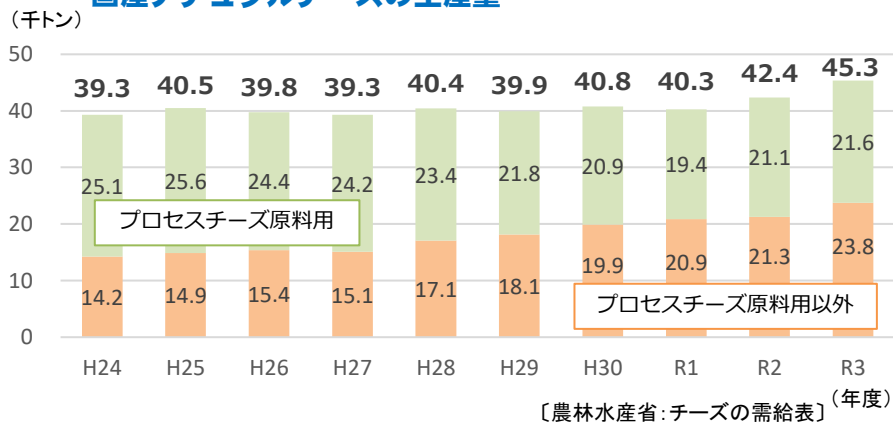


国産チーズの状況

- 国産ナチュラルチーズの生産量は令和3年度に過去10年で最高を記録（45.3千トン）
- 国内のチーズ工房等の数も着実に増加（約150か所（平成22年）⇒ 338か所（令和3年））
- 国産チーズの品質や評価も着実に向上（国際コンクールでの上位入賞等）

国産ナチュラルチーズの生産量



スペインで開催されたチーズ国際コンテストで上位入賞

令和3年11月にスペインで開催された「ワールドチーズアワーズ」で日本から出品された37品のうち、14品が受賞。

【スーパーゴールド】2品、【ゴールド】3品、【シルバー】3品、【ブロンズ】6品

【スーパーゴールド受賞チーズ】



翡翠
アトリエ・ド・フロマージュ



二世古 桜【momiji】
ニセコチーズ工房

米国で開催されたチーズ国際コンテストで上位入賞

令和4年3月に米国で開催された「ワールドチャンピオンシップチーズコンテスト」で日本から出品された35品のうち4品が受賞。【金賞】3品、【銀賞】1品

【金賞受賞チーズ】



アカショウビン
三良坂フロマージュ

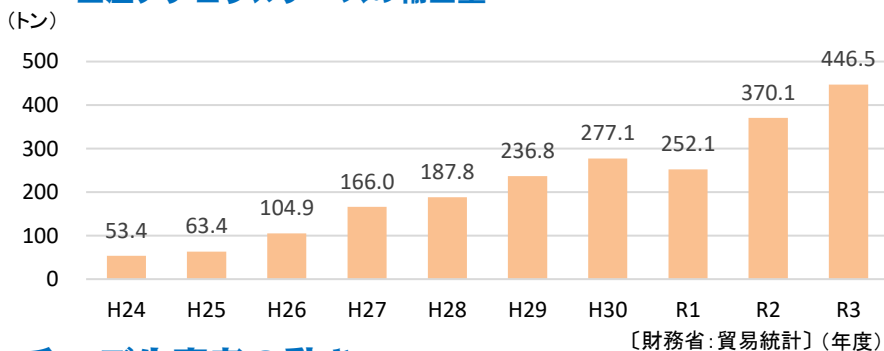


富士山 炭
三良坂フロマージュ



黒花〜こっか〜
II FIORETTO

国産ナチュラルチーズの輸出量



チーズ生産者の動き

特色ある国産チーズの一層の振興や技術の向上に向けた活動を通じ、チーズの源である酪農も発展させていくことを目的として、チーズ生産者が集まり、「一般社団法人日本チーズ協会（JCA）」を発足（令和元年11月）し、活動を開始。

農林水産省の支援策

国産ナチュラルチーズの競争力強化を図るため、令和3年度補正予算において、国産チーズの競争力強化対策予算を措置し、チーズ工房等の生産性向上（施設整備）と技術研修、国際コンテストへの参加等の品質向上・ブランド化に向けた取組、国産チーズの需要拡大に向けた取組を支援。